～会長便り～

このコラムをお借りして、連盟のお話です。先の参議院選挙では私達、薬剤師連盟が推す「神谷まさゆき先生」が当選されました。胸をなでおろしました。今後は、本田あきこ先生と共に、私達、薬剤師の声を政界に国会に届けて頂きたいと切に願います。

今回の選挙、神谷まさゆき先生が獲得した票数は１２７，１８８票です。長崎県は１，５０１票、佐世保市３１５票でした。佐世保市薬剤師会の会員数は３３６名ですので、概ね皆さんが投票に行って頂いたのだと思っています。

今回の選挙期間中、またその前もですが、皆さんのご協力がありました。常務以上の理事の先生方は電話での声掛け、私がお邪魔した時も快くポスター貼りを受け入れて頂く薬局さんが多くありました。選挙に関係なく、この協力の雰囲気をこれからの佐世保市薬剤師会の活動に生かせればと思います。

佐世保市薬剤師会も新しい体制がスタート致しました。各種委員会も開かれます。佐世保は佐世保に合った取り組みを見つけていきたいと思っています。ご協力よろしくお願いします。

～休日・夜間・OTC 対策委員会だより～

平素は急病診療所の勤務にご協力いただき誠に有り難う御座います。

コロナウィルス感染者の増大のため、急病診療所の受診者数が増えています。７月に入り日祝日の患者数が増え、患者数が１日当たり４０～６４人（7/１０が最多）で推移しています。※7/１７、7/１８の連休は６０枚に達しませんでした。

現時点では、従来通り１．５人（１０～１４時：２人、１４～１８時：１人）で勤務を行っていただきたいのですが、患者が急増し、業務が大幅に遅延した場合は、半休の勤務者が残って勤務を行って良いと了解は取れました。

天候が大きく変わらない限りは１０～１４時の患者数の１/２が、１４～１８時の患者数の目安と思われます。

処方箋１枚当たりの剤数も大きく影響するので、一概には言えませんが、１０時～１４時で５０枚を超えていれば、１４～１８時の枚数が２５枚前後と予測され、１４時以降の勤務が１人では厳しい状況になるかと思われます。

もしも、半休の先生が、診療時間終了まで勤務を継続される場合は、必ず当日の佐世保市担当者に了解を得て下さい。↗

半休の先生が１８時まで残る事が難しい場合は、下記担当までご連絡下さい。

0956-38-9298 あるいは 090-1516-0672　（菊水堂薬局広田店：松永）

※事前に御連絡いただいても結構です。

屋外での薬剤交付が続く場合、当日の気温によっては熱中症になる恐れも有ります。水分補給や服装などの暑さ対策に十分ご留意下さい。

厳しい勤務となるかも知れませんが、何卒ご理解ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

～令和４年度佐世保市心身障がい児(者)育成協議会会員募集のお願い～

佐世保市より標記への協力願いが来ております。これは、特別支援教育についての啓発活動や心身に障がいのある方々への支援活動を目的としています。

会費は１口１００円で何口でも結構です。ご入会頂ける方は、市薬事務所（TEL：２４-３８３３）に用紙がございますのでご連絡下さい。８月末日を締切りとさせていただきます。

佐世保市薬剤師会　会務報告【7月】		
６日	口から食べる楽しみを支援する協議会役員会（井手）	ｵﾝﾗｲﾝ会議
７日	令和４年度第１回班長会	薬国保会議室
１３日	長崎県知事との石木ﾀﾞﾑ事業に関する意見交換会(井手)	県北振興局
２０日	常務会	市薬会議室
２６日	会計監査（東内）	市薬会議室
２７日	理事会 口から食べる楽しみを支援する協議会作業部会（川尻）	薬国保会議室 ｵﾝﾗｲﾝ会議